

3rd World Centenarian Initiative

ALS病治療戦略国際シンポジウム

- より良いQOLと予後を目指した新規治療法の開発 -
を開催します

公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センターは、2月19日（金）大阪において、ALS病治療戦略国際シンポジウムを開催いたします。

筋萎縮性側索硬化症 (ALS)は運動ニューロン病の1つで、高度の全身の筋の萎縮と麻痺を特徴とする進行性の疾患です。運動ニューロンは脳からの命令を筋肉に伝える働きをする神経系で、脳にある上位運動ニューロンからのメッセージは、脊髄にある下位運動ニューロンに伝達され、そこから末梢神経を通して特定の筋肉に伝達されます。ALSでは、これら上位と下位の運動ニューロンが徐々に変性し死滅することにより、筋の萎縮と筋力低下が起こり、最終的に全ての随意筋が障害されます。その結果、手足、体幹を動かす能力を失い、進行すると呼吸筋、嚥下や発語を司る喉の筋肉を含む全身の筋肉が麻痺します。

ALSは発症からの進行が速く、原因不明で確定診断のマーカーとなる検査が確立されておらず、有効な治療が確立されておらず、本疾患に関する研究の進展が望まれています。

このような状況の中、公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター（TRI）では、より良いQOLと予後を目指したALSの新規治療法の開発に焦点を当て本シンポジウムを企画しました。

海外から招聘した研究者と我が国の研究者で、基礎研究並びに臨床研究の内容・成果を共有し、本シンポジウムを通じ、国際的な協力及び関係構築を行うことで、ALSに関する基礎的臨床的研究の発展に寄与することが期待されています。

5年後、10年後の近い未来に、ALSという手強い疾病を制圧できる方向性を示す光が見えてくることを祈念して、日本と海外の研究者が集い、その叢智を集めることによって、共に、一歩を踏み出すことを皆様と共に実感できるシンポジウムにしたいと考えております。

広く各界にご案内いただくとともに、万障お繰り合わせの上、ご参集いただきますようお願い申し上げます。



3rd World Centenarians Initiative
International Symposium on
Amyotrophic Lateral Sclerosis
- Giving new hope: novel therapies toward a cure -

開催日時
平成28年
2月19日(金)
13:00~18:30

開催場所
千里ライフサイエンスセンター
5F サイエンスホール
大阪府豊中市千野千原町1-4-2

参加無料
先着200名
事前申し込み必要

同時通訳あり(日本語 → 英語)

お申込みはコチラ → <http://www.tri-kobe.org>

【お問い合わせ】 公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター エグゼクティブ事務局長
〒595-0047 神戸市中央区港島中町1-5-4 E-mail: tri.workshop@tri-kobe.org
主催：公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター 後援：一般社団法人AFO協会の会

◆ 開催概要

タイトル： 3rd World Centenarian Initiative,
International Symposium on Amyotrophic Lateral Sclerosis
- Giving new hope: novel therapies towards a cure -
ALS病治療戦略国際シンポジウム
- より良いQOLと予後を目指した新規治療法の開発 -

日時：2016年2月19日（金）13:00-18:30

会場：千里ライフサイエンスセンタービル サイエンスホール（大阪府豊中市新千里東町1-4-2）

言語：日本語／英語（同時通訳あり）

主催：公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター

◆ 参加申込み

定員（200名）に達し次第、締め切ります。参加費は無料です。

参加を希望される方は、オンライン登録（<http://www.tri-kobe.org>）による事前申込みを行ってください。

◆ 報道関係者の皆様へ

報道関係者席をご用意します。取材を希望される方は別途、同封の「取材申込書」に必要事項を記入しFAXでお申込みください。（取材申込書はウェブサイトからもお取り寄せいただけます）

◆ 別添資料

取材申込書、シンポジウム案内（チラシ）

臨床研究情報センター（TRI）とは：

TRIは、アカデミアにおける初めてのデータセンター・解析センターであり、日本の文部科学省と神戸市によって、公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センターとして2003年に創設されました。臨床研究を主導するすべての研究者と医師に対して、研究相談を受け付け、計画の策定から解析までを一貫して支援しており、現在までに支援してきた臨床試験・臨床研究は200件を突破しています。TRIは、さまざまな技術革新、基盤整備、科学創成を進め、日本における臨床研究・臨床試験の一層の発展を通じて、国民の健康の向上に貢献します。



・臨床研究情報センター（TRI）URL：<http://www.tri-kobe.org>

<リリースに関するお問い合わせ先>

（公財）先端医療振興財団 臨床研究情報センター 企画・広報部 あまつ 大辰、北浦

TEL：078-303-9095 E-Mail：tri-pr@tri-kobe.org

3rd World Centenarians Initiative
International Symposium on
Amyotrophic Lateral Sclerosis
- Giving new hope: novel therapies toward a cure -

取材事前登録について

取材を希望される方は、下記の記載事項をご一読の上

裏面の取材申込書を2/16(火)までにFAXもしくはE-Mailにて、ご提出下さいますようお願い致します。

※ 当日は受付までお越し下さい。プレスカードをお渡しします。

※ 報道関係者席は数に限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

取材申込み受付 FAX番号 : 078-306-1012

E-Mail : tri-pr@tri-kobe.org

〈取材についてのお願い〉

- ・会場内では必ずプレスカードをご着用下さい。(当日、報道関係者受付でお渡しします。要返却)
- ・各講演における撮影は、最初の3分間のみ可能です。
- ・フラッシュ撮影など、講演の妨げとなる行為はご遠慮下さい。
- ・当日、及び事前事後の講演者への取材に関しては、個別に講演者に直接ご相談ください。

〈掲載記事の送付、お問い合わせ先について〉

- ・新聞・雑誌等の場合は記事を下記〈掲載記事の送付先〉までお送り下さい。
- ・テレビ、ラジオで放送される場合は、放送予定日を事前にご連絡下さいますよう、お願い致します。

掲載記事の送付、リリースに関するお問い合わせ先

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 1-5-4

先端医療振興財団 臨床研究情報センター 企画・広報部 天辰、北浦

TEL: 078-303-9095

E-mail: tri-pr@tri-kobe.org

参加登録事務局 広報担当 行

FAX:078-306-1012 E-Mail:tri-pr@tri-kobe.org

3rd World Centenarians Initiative
International Symposium on
Amyotrophic Lateral Sclerosis
- Giving new hope: novel therapies toward a cure -

取材申込書

シンポジウム 日本語タイトル	ALS 病治療戦略国際シンポジウム ーより良い QOL と予後を目指した新規治療法の開発ー		
掲載番組・紙誌名			
属性	<input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 雑誌 <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> Web マガジン(URL:) <input type="checkbox"/> メールマガジン <input type="checkbox"/> その他()		
放映・掲載予定日			
御社名			
部署名			
ふりがな		役職	
氏名			
TEL		FAX	
E-mail			
住所	〒		

【取材者名】 取材者全員の氏名をご記入ください。

3rd World Centenarians Initiative International Symposium on Amyotrophic Lateral Sclerosis

- Giving new hope: novel therapies toward a cure -

開催日時

平成28年

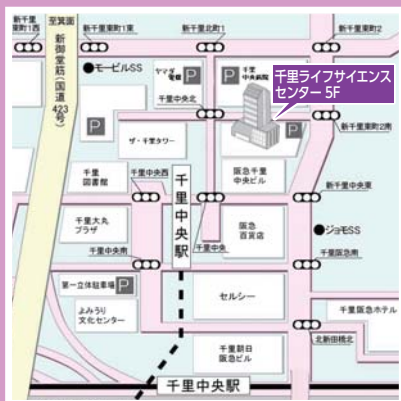
2月19日(金)

13:00~18:30

開催場所

千里ライフサイエンスセンター
5F サイエンスホール

大阪府豊中市新千里東町1-4-2



〈アクセス〉

地下鉄御堂筋線 千里中央行終点・千里中央下車
大阪モノレール 門真市行「千里中央」駅下車

同時通訳あり [日本語 ↔ 英語]

参加無料
先着200名
※事前申し込み必要

Opening remarks

Shigeki Kuzuhara (Suzuka University of Medical Science)

Keynote address

- ▶ Perspectives on therapeutic research for ALS
Gen Sobue (Nagoya University)

Session I Risk assessment, early detection and prognosis of ALS

- ▶ Clinical Features of ALS according to the Japanese National Registry for Intractable and Rare Diseases
Yoko Sato (National Institute of Public Health)
- ▶ Neuroimaging for early diagnosis of ALS
Makoto Sasaki (Iwate Medical University)
- ▶ Discussion

Session II Development of novel therapeutics for ALS

- ▶ The role of ALS Patient Associations in funding and facilitating clinical research
Brian Dickie (Motor Neurone Disease Association, UK)
- ▶ Development of specific therapy for sporadic ALS
Shin Kwak (The University of Tokyo)
- ▶ Preliminary investigation of safety and efficacy of fasudil in subjects with ALS
Dongsheng Fan (Peking University, CHINA)
- ▶ Immune-inflammatory modulation as a therapeutic strategy of stem cell therapy in ALS
Seung Hyun Kim (Hanyang University, KOREA)
- ▶ Regenerative therapies for ALS using hepatocyte growth factor
Masashi Aoki (Tohoku University)
- ▶ Overview of the US Clinical Trials for ALS - What can we learn from them?
Haruhiko Banno (Massachusetts General Hospital / Harvard Medical School, USA)
- ▶ Discussion

Session III Robotic rehabilitation and Brain-Machine Interface for ALS

- ▶ Brain-machine interface for ALS patients
Toshiki Yoshimine (Osaka University)
- ▶ Cybernetic neurorehabilitation using Hybrid Assistive Limb® (HAL®) for the patients with neuromuscular disease
Takashi Nakajima (Niigata National Hospital)
- ▶ Discussion

Closing remarks

※プログラムは予告なく変更になる場合がございます。

お申込みはコチラ → <http://www.tri-kobe.org>



【お問い合わせ】 公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター オンライン参加登録事務局
〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-4 E-mail: tri.workshop@tri-kobe.org

主催: 公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター 後援: 一般社団法人ARO協議会